

うえるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・DVD上映会/山形うえるかむ号7月の運行予定
- ・岩手県・宮城県情報 復興ツアー
- ・福島県情報 週末保養
- ・山形県情報 よぞらの会/山形プレーパーク/タウンミーティング
- ・キッズレター ・おすすめ情報 ・おうえんメッセージ
- ・みんなの声 ・ひと休み ・編集部より

第22号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 4,500部

フクシマを忘れないDVD上映会 開催



七月七日(土)午前10時より、鶴岡市第六コミュニティセンターにて、「フクシマを忘れないDVD上映会」が開催されました。

昨年夏、鶴岡市で結成された「大震災・原発問題学習会実行委員会」と、「フクシマの子どもの未来を守る家」(放射能からの一時疎開と保養を考える母子を

支援)が共催で、「原発震災ニュースリール:第二期シリーズ『子どもの命を守るには』」小出裕章助教授(京都大学原子炉実験所)ロングインタビューの上映会を企画しました。

開会の挨拶・実行委員会のメンバーの一人「庄内子育て文化共同の会」代表、大高さんのお話の中に、山形でも一九七〇年代に、鶴岡市湯の浜に原発立地計画が持ち上がったことが触れられ、

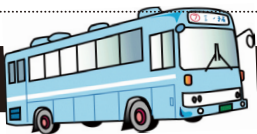
「山形県民にとっても津波や原発事故は決して他人事ではない」と考えさせられ、視聴しました。

今年の四月にされたインタビューですが、お話し通りのことが今まさに現在進行中であることから、今後の再稼働の問題や汚染がれきの適切な処理の仕方など、本編で提案されているように「日本の子どもを守る」という目標のもとに、冷静に確実にできることを実現することが大切と感じました。

DVD視聴後、参加者の皆さんで感想や自分の思いなどを語り合う時間も持つことができ、とても有意義な上映会となりました。(鶴岡市K)

ラモスがキター——(°▽°)——!!

7月1日(日)、南陽市で「ラモス瑠偉サッカークリニック」が開催され、大勢の参加者の中に県内在住の福島の親子が楽しむ姿が見られました。



福島-山形をつなぐ週末移動支援バス「山形うえるかむ号」8月の運行予定

～山形と福島で離れて暮らす家族、山形を保養で訪れる家族のための移動支援バスです～

○山形に避難している方とその家族や近親者、友人(避難している方に会う目的に限る)

○福島から山形へ週末保養やリフレッシュ目的で訪れる家族

※ビジネスや観光・ショッピング等目的での利用は出来ません。公共交通機関をご利用ください。

[問合せ] 絆の架け橋推進協議会 ☎070-5471-5646

○乗車のみ △降車のみ 「高速便」は、高速道路を経由する直行便です

福島発	金曜	土曜高速便	日曜高速便
○福島駅(西口)	19:30	10:30	17:30
○福島県庁	19:40	10:40	17:40
○丸好果樹園前	20:00	—	—
△山形県庁裏	21:50	12:10	19:10
△山形駅(東口)	22:00	12:20	19:20

山形発	土曜高速便	日曜①	日曜②高速便
○山形駅(東口)	8:00	14:00	20:00
○山形県庁裏	8:10	14:10	20:10
△丸好果樹園前	—	16:10	—
△福島県庁	9:40	16:30	21:40
△福島駅(西口)	9:50	16:40	21:50

協力金(500円程度)を任意でお願いしています

完全予約制です。前日夜八時までにご予約ください。
「申込み方法」
メール(shienbus@gmail.com)のタイトルに「支援バス予約」と入力し、本文に、氏名、携帯電話番号、避難元と避難先の住所、乗車日、乗降場所、乗車時間、同乗人数(大人〇名、子ども〇名)を記載して送信してください。

★金曜福島発・日曜①山形発は、米沢市、高島町、南陽市、上山市、山形市の13号線沿いでの乗降も可能です。ご相談下さい。

★shienbus@gmail.comに件名「時刻表希望」と送ると(本文不要)、時刻表が自動返信されます。

主催:絆の架け橋推進協議会(土日便)、山形ボランティア隊(金曜便) 後援:山形市 協賛:山新観光(株)、山交バス(株)、(有)サイトシーイング蔵王、めばえ(株)

時刻表をメールで
チェックできます
(そのまま送信してね)



From 岩手宮城

見て、聞いて、知って 陸前高田・気仙沼復興応援ツアー

「実際にボランティア活動をしなくても、この現状を一人でも多くの人に知ってほしい、見てほしい。」という現地の声から生まれた日曜奉仕団主催の被災地復興応援ツアー。

第二回目となる今回は、普段は被災地に行くことができない高齢者を中心に、四十人を超える参加者の方々が陸前高田、気仙沼など各地を見て回りました。参加者の中には高齢で足を悪くしながらも、「二度現地へ訪れたいと思っていた」と強い思いを持つ方も多くいらっしゃいました。

一年以上経った現地には、大きな被害を受けた建物は少しずつ取り壊されてはいるものの、陸前高田市には未だ空高く積み上げられたがれきの山や、被災した市営体育館が。気仙沼では、陸に乗り上げられた巨大な船の光景が、震災の痛みを十分に語っていました。「新聞やテレビで見ると、実際に見るのでは全く違う。圧倒されてしまった」と参加者は声を揃え、現地の解説へ真剣に耳を傾ける姿がとても印象的でした。



現地の案内人紺野文彰さんは「一人でも多くの人が現地の状況を知り、それを人から人へ、伝えていく事が間違いなく現地の復興につながります。皆様もぜひ、また現地へ足を運んでください。そして県外へ住んでいる岩手の方々、私たちも少しずつ前へ進んで、前よりもいい街を作ります。いつでも故郷へ足を運んでください」と力強く語っていました。(多田)

From 福島

ずっと外で遊べる日



六月二十五日、福島の市民団体が主体の活動「第二回アーステイ福島in猪苗代湖」が開催され、活況を呈しました。今回は放射能により外で遊ぶことを制限されている地域の親子を

招いての開催。会場であるキャンプ場には、自由に遊ぶためのさまざまな遊具が作られ、ターザンロープ、木登り、魚のつかみ取りなど、子どもの笑顔が絶えないとてもステキな時間が展開されました。木登りコーナーは、子どもが初級・中級・上級と自分たちで決めたさまざまな木に挑戦する、力強い遊びの場となりました。どの子どもも大きなケガをせず無事に終了。森の中でハチに刺された大人一名を、救護班担当の山形ブレイパークメンバー早川が素早く処置し、全員がホッ胸を撫で下ろすという一幕もありました。

「外で遊ぶときは三十分って決まっているんだ。だからずっと外で遊べるのが楽しい」と素直な気持ちを語る子ども達に、隣県として山形がこれから何が出来るかが問われているようでした。(佐藤)

From 山形

よぞらの会

七月六日、金曜日の七夕イブ。村山地区「ふくしま子ども未来ひろば」と併設のゆめみらいカフェで、「よぞらの会」というイベントがありました。

企画したのは福島から避難してきたママとその娘さんで、「電気は足るを知る」ことから始めたいと願う、未来への節電アクションがその趣旨。夜々暗くなつてから夜明けまで。空々天、人の気持ち。会々仲間が集うこと。小学四年生の女の子が考えたその名前は、「キャンドルの明かりの中でも仲間との語らいがあれば明るい未来を築ける」という福島からのメッセージが込められています。

この日は、朝日町からハチ蜜の森キャンドル代表の安藤竜二さんをお呼びして、ミッソウでキャンドル作りのワークショップあり、東北芸術工科大生による北欧ハートのオーナメントのワークショップありで、とても楽しいひと時を過ごしました。もうひとつの紫陽花革命の形です。



山形プレーパーク開催

七月七日・八日に、米沢の北村公園で「山形プレーパーク」が開催されました。主催は米沢のNPOフードバンク山形。プレーパークが開催されると、そこにはブランコや木と木を綱で渡れる遊具「モンキーブリッジ」などが作られ、いつもと違う公園になります。今回は遊具の他に楽器コーナーを併設。タイコやタンバリンを叩き子どもも沢山の笑顔で満ちていました。

米沢の団体ブースも設置され、野菜の販売コーナーや紙の魚を釣る魚釣りコーナー、「だがしや楽校」さんは山形市から芸工大の職員さんを呼びリリース作成コーナーを設置。他にお絵かきコーナーなどが出店され、とても素敵な時間となりました。

「山形プレーパーク」は避難された方だけではなく、地元の近所の方も遊びに来るので地域の壁がありません。避難者支援の顔と地域交流の顔、地域の活性化の顔を持ち合わせます。また開催しますので、ぜひ遊びに来てください。(善)



山形タウンミーティングin寒河江



七月十四日、寒河江市にて「ボランティアサークル日曜奉仕団」主催により「山形タウンミーティングin寒河江」が開催されました。ゲストに「参議院議員 東日本大震災復興特別委員会 谷岡郁子先生」を招き、六月に成立した「原発事故子ども・被災者生活支援法」の趣旨、設立の経緯、今後の活用の課題を聞くとともに、参加者より避難生活と復興(帰還)の問題点、願いや訴えを語り合い、復興庁や自治体に具体的な問題を認識してもらえよう意見交換がおこなわれました。参加者からは、「避難者の高速道路無料通行措置終了により、家族が一緒になる機会が減り、心理的な疲弊、家庭不和、避難生活を諦める世帯が増えている」などの声が多く寄せられました。このような声は、全国的にみるとあまり多くないよう、自宅と避難先を頻繁に往復する方が多く住む山形県、埼玉県、新潟県の避難世帯特有の問題のようでした。

谷岡先生は、福島県の仮設住宅に住む高齢者の方々が、県外避難者の方へ託されたメッセージを読んでもくれました。「よくやった。子どもの命を守る事ほど、母親にとって大事な責務はない。それを裏切りとは、私達は絶対に思わない。私らの大事な子ども達を守っていてくれる。その中で苦労している母親達に私達は感謝しかない。」

「帰るときには、胸を張って帰ってこい。私達は腕を広げ迎え入れ、待っているから。」 (遠藤)



休日保養のホームページができました



福島などにお住まいの皆さんも山形でゆっくり過ごしていただけるいろいろな企画がありますよ!



<http://tsunagarou.net/hoyou/>



★「山形けんに来て」

ぼくが山形けんに来て、一番うれしかったことは、いっぱい友だちができたことです。

学校では、中間休みや昼休みに体いく館でドッチボールをしたり、校庭ではサッカーをします。

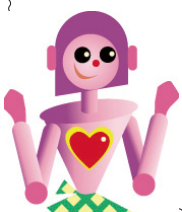
学校でお友だちと遊びやくそくをして、家に帰ってお母さんに送ってもらったりして遊びに行きます。

お友だちの家では、ゲームやかんげりや自転車遊びます。

みんなと遊ぶと、とっても楽しいです。

(小3年 しめぬき さえと)

お友だちとあそぶじかんがいちばんたのしいね!



おすすめ情報

■あかり絵 第7話～笑顔の灯、未来への道標～

☆誰もが子供心にかえられる懐かしい空間。緑日屋台あります！

日時：8月11日(土)

17:00 open

18:00 キャンドル点灯

19:00～20:00 チャリティーライブ

21:00 close

場所：南陽市中央花公園(雨天時)南陽市民体育館

入場料：無料

[問合せ] 社団法人 南陽青年会議所 TEL:0238-43-6411

あちこち花火大会情報

●ゆざ町夕日まつり・遊佐町花火大会<遊佐町>

海に沈む夕日を眺めた後、花火を楽しむことができます！

日時：7月28日 19:45～20:30

場所：西浜海水浴場

[問合せ] NPO法人遊佐島海観光協会

TEL:0234-72-5666

●米沢納涼水上花火大会<米沢市>

水上に映し出される多彩な花火は見ごたえ充分！

日時：8月3日 19:30～21:00

場所：松ヶ岬公園

[問合せ] 米沢日報 TEL:0238-22-7250

●ながい水まつり・最上川花火大会<長井市>

「水の郷百選」にも制定されている長井の水にちなんだ夏のイベントと花火大会。

日時：8月4日 19:30～(予定)

場所：長井市 最上川河川緑地公園

[問合せ] 長井市観光協会 TEL:0238-87-0827

●酒田花火ショー<酒田市>

1万2000発を超える打ち上げ数は圧巻！

日時：8月4日 19:30～20:40

場所：酒田市 最上川河川公園

[問合せ] 一般社団法人 酒田観光物産協会

TEL:0234-24-2233

※当日問合せは0180-99-3370(テレドーム、音声案内)

●赤川花火大会<鶴岡市>

全国各地で活躍中の選ばれし花火師たちが技を競い合う！

2012年のテーマは「飛躍の扉」！

日時：8月10日 18:45～21:15

場所：赤川河川敷・羽黒橋～三川橋間

[問合せ] 赤川花火大会実行委員会

TEL:0235-28-1873

祭 出かけよう！山形のお祭り

●山形花笠まつり

3日間で3万人が「花笠音頭」に合わせて花笠音頭パレードを踊ります。当日の飛び入り参加もあります！

日時：8月5日、6日、7日 18:00～21:30頃

(8月4日は観光物産市開催 11:00～19:00)

場所：山形市 十日町～本町～七日町

アクセス：JR山形駅から徒歩10分

[問合せ] 山形県花笠協議会 TEL:023-642-8753

●癒しの里やまでら「宝珠山ライトアップ・光のロード」

松尾芭蕉が句を詠んだことで有名な山寺。ライトアップで昼とはまた違う幻想的な景色が楽しめます！

日時：7月28日～8月26日 18:00～21:00

場所：山形市 宝珠山立石寺、門前町商店

アクセス：JR山寺駅から徒歩7分

[問合せ] 山寺観光協会 TEL:023-695-2816

●ひがしね祭

「おどりの競演」「激突！みこしと神輿」「動く七夕提灯行列」などが繰り出します！地元の伝統芸能なども披露されます。

日時：8月9日～11日 18:00～20:00頃

場所：東根市 市民交流広場周辺

アクセス：JR奥羽本線「さくらんぼ東根駅」から車で3分

[問合せ] 東根市商工観光課 TEL:0237-42-1111

●朝日川溪流まつり

イワナ、ヤマメなどを素手で捕まえる「溪流つかみどり」や、川で見つけた石に絵を描くイベントなどが行われます。

日時：8月5日 9:45～14:00

場所：朝日町 朝日川河川公園(朝日町大字立木101-3)

アクセス：JR左沢駅から車で30分、または山形自動車道「寒河江IC」から車で40分

料金：1人(小学生以上)700円 ※幼児は無料

[問合せ] 朝日川溪流祭り実行委員会 TEL:0237-67-2111

みなさまからの情報をお寄せ下さい！

避難されている方に伝えたいメッセージ、サービス、イベントなど、避難されている方からの声や要望など、みなさまからの情報をお待ちしています。送ってくださる場合は、「復興ボランティア支援センターやまがた」まで。お待ちしております！

■復興ボランティア支援センターやまがた

[住所] 山形県山形市松山3丁目14番69号(FM山形ビル1階)
[TEL]023-674-7311 [FAX]023-674-7312 [E-mail]kizuna@yamagata1.jp

[開館時間]10:00～16:30 [休館日]土日祝日、年末年始、夏期休業
[ウェブサイト]http://kizuna.yamagata1.jp/

[村山・置賜・庄内]

■平成24年東北一斉司法書士法律無料相談会

土地・建物、相続、会社法務、借金、成年後見、日常生活のトラブル、労働トラブルのご相談。山形に避難されている方々の日常生活に対するお悩みにも対応いたします。※相談無料

日時：平成24年7月28日（土）午後3時～午後7時

会場：（県内3会場にて行います）

<山形> 山形市総合福祉センター（山形市城西町二丁目2-15）

<米沢> 米沢市勤労者福祉センターアクティール米沢（米沢市西大通1-5-5）

<鶴岡> 鶴岡市勤労者会館（鶴岡市泉町8-57）

[問い合わせ先] 山形県司法書士会

TEL：023-623-7054

[村山地域]

■メロン畑で農業青年と収穫作業

山形の農業青年との元気で農作業バスツアー参加者募集！

日時：平成24年8月4日（土）8:30～17:30

内容：メロン畑で「砂丘地メロン」収穫作業

おいしい枝豆の収穫・試食会／みんなで楽しく交流会

行程：8:30 山形県村山総合支庁発

10:30 酒田市役所

11:00 遊佐町庄泉着（～12:30、農作業）

13:00 遊佐町中央公民館（～15:00、昼食・交流会等）

15:30 酒田市役所

17:30 山形県村山総合支庁着、解散

持ち物・服装：農作業できる服装、靴、タオル、帽子など

対象・募集人員：震災で被災された方々・20名

参加費：1,000円

※申込必須（〆切7月31日まで・詳しくは下記問合せ先まで）

[問合せ] 公益財団法人やまがた農業支援センター

TEL：023-641-1117

■山形市避難者交流支援センターより

～短冊に願いごとを書きませんか？～

七夕の少し前から設置している笹飾りは、「仙台七夕まつり」開催の8月6日まで展示します。短冊を用意しておりますので、願いごとを書きにおいでください。

[場所・問合せ] 山形市避難者交流支援センター

山形市落合町1 山形市総合スポーツセンター3F

開館時間：午前9時30分～午後6時

※月曜日休館（月曜日が祝日の場合は翌日休館）

TEL：023-625-2185



■ままカフェ@ home からのお知らせ

震災で避難している方が自由に過ごせるつどいのひろばです。お友達との出会いやホッとできる空間があります。自由におしゃべりしたり、遊んだり、、、おうちにいるみたいにくつろいでね♪夏はプール遊びもできるよ☆

★利用案内★

開館：毎週月～金曜日（祝日を除く）10:00～16:00

利用料金：無料

対象年齢：生後0ヶ月～

場所：〒990-2481 山形市あかねが丘3-8-23

♪イベントのご案内♪

★7月26日（木）10:30～12:00

～楽しい夏の乗り切り術！～ ※参加無料・定員6名

★7月25・26・27日（水～金）10:00～12:00

～「よく学べ・よく遊べ」夏休み寺子屋塾～

場所：滝山交流センター

対象：山形の小学校に通学している1年～6年生

山形の学校のお友だちも一緒にどうぞ！

内容：<学習コーナー> 夏休みの宿題・1学期の振り返り

<図画工作コーナー> 図画、工作、自由研究アドバイス等

<お楽しみコーナー> けん玉道場・ゲーム遊び・ママの習字

[問合せ]

NPO 法人 やまがた育児サークルランド

〒990-0042 山形市七日町4丁目7-18-1

Tel：023-673-9336 Fax：023-673-9337

Mail：info@ikuji-land.jp



[置賜地域]

■『ニュー・レクリエーションスポーツ』キッズ・トライアルアクションスポーツ体験講習会

TRY! ENJOY! SMILE! 屋内専用施設で、新しいこと体験しよう！思いっきり遊んで、からだを動かそう！

日時：8月19日（日）、9月16日（日）、

10月21日（日）、11月18日（日）

●受付12:00～ 開始13:00～15:00（1日のみ参加可也）

内容：スケートボード部門/ボルダリング部門/BMX部門

場所：米沢市直江石堤 アクションパーク米沢

（米沢市大字李山字在家道南下3800-1）

参加料：無料

募集人員：各部門15名程度

対象：福島県・宮城県・山形県の親子

連れやアクションスポーツ愛好家。

初めての方も大歓迎です。（お子様、

小学生の方は保護者同伴にてご参加

ください。）

[申込み・問合せ]

NPO 法人アクションパーク米沢

米沢市大字李山字在家道南下3800-1

E-mail: actionpark_yonezawa@yahoo.co.jp

TEL：090-3125-4504（本田）



うえるかむは県内各地で設置しています

山形県各総合支庁・市町村窓口/山形県庁1Fロビー/山形市内の公民館・コミュニティセンター（28施設）/復興ボランティア支援センターやまがた/山形市避難者交流支援センター/山形市総合福祉センター/山形テルサ/百目鬼温泉/山形市市民活動支援センター/イオン山形南店/おーぱん山形北店・山形南店・山辺店・天童店/萬屋薬局（山形・上山市内7店舗）/生活協同組合共立社（CO-OP）（山形県内）/米沢市避難者交流センターおいで/米沢市すこやかセンター/書店 HARATOKU/天童市避難者サロン/フローラ寒河江1F 避難者交流ひろば/東根市タントクルセンター/上山市体育文化センター/読売センター神町/鶴岡市立図書館/酒田市公益活動支援センター/元気玉プロジェクト推進本部（福島県会津若松市）/うつくしまNPOネットワーク（福島県郡山市）

みんなの声



おうえんメッセージ

高畠町の生活支援相談員

さんより



こんにちは！高畠町社会福祉協議会・生活支援相談員の
高橋・原田・青山です！私達は避難している方々が少しでも安心して、楽しく過ごしてもらえよう、心がけてお伺いさせていただきます。

毎週・水曜日、「Happy Smile」というサロンも年代・地域問わず行っています^^

歴史の宝庫「まほろばの里・高畠」へ

”ござっとごえなあ〜”！！

●山形の幼稚園に入園している長女は外遊びが大好き。ほぼ毎日、幼稚園から帰ってきてからも自転車に乗ったり楽しんでます。この生活に慣れていたので郡山に帰ってからどうしようと考えてしまいます。できれば、この生活をしたい…。(郡山市↓寒河江市)

●福島へ帰ると、いちいち手洗え、着替えろ、と言って子どもに怒ってる自分がイヤになる。山形にいと、のびのびと生活できるのて安心します。(南相馬↓寒河江市)

●一九三三年、山形市で観測された気温は四〇・八度。二〇〇七年に熊谷市に抜かれるまで、日本最高記録だったそうです。福島の夏も暑いけれど、山形の暑さに耐えられるか今から心配です。(福島市↓山形市)

山形県に避難しているすべての方へ

つながろうNET

本紙の情報だけでなく、リアルタイムなおすすめ情報やイベント情報、うるかむスタッフや支援者さんのブログなどを掲載しています。



モバイル、スマホOK！ <http://tsunagarou.net/>

ひと休み

夏のトマトはおいしい&ヘルシー！

甘酢ミニトマト

【材料】

[A] ミニトマト 200g

はちみつ 大さじ3

りんご酢 100cc

水 50cc

塩 少々

レモン薄切り

5~6枚

【作り方】

- ① ミニトマトを洗って、ヘタを取りしっかり水気を拭いて瓶に入れる。
- ② Aをホーローの鍋に入れ、煮立たせて荒熱を取る。
- ③ ②を瓶に流し入れ、レモンの薄切りも入れる。2,3日おいてから食べると美味しい。

*漬け汁はドレッシングに使えます。



レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

支援センターのサイトをご覧ください→ <http://kizuna.yamagata1.jp/>

次号は8月8日発行です

おすすめ情報や記事の投稿は

9月12日号分を

8月27日まで受け付けます！

避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つながろう！ささえあおう！

復興支援プロジェクトやまがた

〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号

「復興ボランティア支援センターやまがた」

TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312

E-mail kizuna@yamagata1.jp

WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

●先日、家族で鶴岡市の漁港で釣りを楽しみました。日本海での釣りは初めて！アジとイワシが釣れて娘たちも大喜び♪子どもの頃の経験はとて大切ですね。釣りの楽しさを覚えた娘は魚つかみもばっちり！私はずかめませんが…。(じゅんちゃん)

●山形に避難してきて今月で一年が経ちました。来て最初に行ったイベントが山形花笠まつりでした。今年も見に行きます。(みほっち)

●「被災者生活支援等施策」に携わった谷岡議員にお会いしました。ビットイエローのパンツにTシャツ…!? 議員さんなのに超ファンキー！熱心で、とっても話しやすく、きちんと話を聞いてくれる、カッコいい女性でした！(多田)

●りと福で繋がっていた方の中で、この春に福島に戻られた数人の方と、福島県内での保養相談会で再会しました。「山形は土地勘があるからもう庭みたいなもの。じゃんじゃん週末保養に行きます！」と、全員超前向きで元気。一度疎開生活を決断した人はたくましく素敵だ☆と思いました。(Hiropy)

●うるかむ発刊からもうすぐ一年。変わったこともあれば、変わらないことも…。(海)

編集部より